

補助金の交付状況に係る調書【平成30年度交付分】

補助金の名称		商業団体等事業費補助金		市の担当部課	経済環境部産業課		
				問い合わせ先	0568-44-0340		
補助金の交付を受けた補助事業者の名称		協同組合犬山駅前通り発展会はじめ2団体		代表者名	代表理事 松浦 英幸 他		
関係規定	法令	なし		条例	なし		
	規則等	犬山市補助金等交付規則		要綱	犬山市商業団体等事業費補助金交付要綱		
補助事業者の選定方法（公募又は特定団体）		公募により選定	補助開始年度	平成12年度	補助終了年度	未設定	
特定団体への補助の理由（公募で選定しない理由）		—					
市が補助金を交付する公益上の必要性（何をどうしたいのか）		積極的な販売促進活動により、市内の賑わいの創出に寄与する取組みを支援する。					
補助金の額 （ ）は一般財源の額		平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度予算		
		739,000 円	739,000 円	689,000 円	950,000 円		
		(739,000 円)	(739,000 円)	(689,000 円)	(950,000 円)		
市の補助金を使って実施した事業の内容		販売促進事業					
補助金の使途		補助事業者の会計全体の決算額(支出)		—			
		うち補助事業全体の経費		3,448,092 円			
		うち補助対象経費		3,448,092 円			
		補助対象経費の内訳		装飾費用		2,285,742 円	
				イベント等		826,500 円	
				会場設置		335,850 円	
補助額の算出方法		補助率、補助額		10分の2			
		補助限度額		100万円			
		精算の有無（変更交付）	有	その理由	概算で当初交付申請を行うため。		
補助金を交付して市が得たメリット（何がどうなったのか）		商業の活性化による賑わいの創出につながった。					
その他参考事項		補助事業者の会計全体の余剰額(繰越額)		—			
		うち補助事業全体の余剰額(繰越額)		—			
		補助事業者が補助金とは別に市から委託業務を請け負っているかの有無				—	

※平成30年度の実績に基づき作成しています。